

令和3年度 59回生 授業概要（シラバス）

科目名	薬理学	分野/教育内容	専門基礎分野/ 疾病の成り立ちと回復の促進
開講年次・時期	1年後期 令和3年10月7日	単位数/時間	1単位/30時間
担当講師名	佐々木 翔太	所属・職位	県立宮古病院
		資格・免許	薬剤師
授業の概要	薬物の特徴、作用・副作用について理解し、人体へ及ぼす影響と薬物管理の方法について学ぶ。		
到達目標	1) 薬理学の概念を理解し、薬物と薬物受容体の反応や薬効・有害作用などについて理解できる 2) 薬物が生体に及ぼす諸作用、薬物の吸収・排泄作用を理解した上で、代表疾患に使用する治療薬の作用・副作用を理解できる 3) 治療薬の使用上で看護師として観察すべき重要点を理解できる		
事前学習内容			
成績評価の方法	終講試験、受講態度（出席率などを加味する）		
使用テキスト	疾病のなりたちと回復の促進③ 「薬理学 第14版」 医学書院		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第1回 10/7	〈第1部 薬理学総論〉 第1章 薬理学を学ぶにあたって 第2章 薬理学の基礎知識（薬力学のみ）		講義
第2回 10/14	第2章 薬理学の基礎知識		講義
第3回 10/21	〈第2部 薬理学各論〉 第1章 抗感染症薬		講義
第4回 10/28	第2章 抗がん薬、第3章 免疫治療薬		講義
第5回 11/11	第4章 抗アレルギー薬・抗炎症薬		講義
第6回 11/18	第5章 末梢での神経活動に作用する薬物①		講義
第7回 12/1	第5章 末梢での神経活動に作用する薬物②		講義
第8回 12/8	第6章 中枢神経系に作用する薬物①		講義
第9回 12/15	第6章 中枢神経系に作用する薬物②		講義
第10回 12/22	第7章 心臓・血管系に作用する薬物①		講義
第11回 R41/19	第7章 心臓・血管系に作用する薬物②		講義
第12回 1/26	第8章 呼吸器・消化器・生殖器系に作用する薬物		講義
第13回 2/2	第9章 物質代謝に作用する薬物 第10章 皮膚科用薬・眼科用薬		講義
第14回 2/9	第11章 救急の際に使用される薬物 第12章 漢方薬、第13章 消毒薬		講義
第15回 2/16	付章 輸液製剤・輸血剤、看護業務に必要な薬の知識		講義
2/25頃	終講試験		
履修上の留意点	・不明な点は積極的に質問したり、教科書等の文献を活用して調べるなど、主体的に講義に臨んで欲しい		